

みどりの風

NO.87

「今日は雨がある、今日は行くところがある」を

透析生活のモットーに。

発行・編集責任(緑風会会長 大矢正明)

米国・イスラエルのイラン攻撃の影響で 医療材料が深刻な供給不足に！！

ホルムズ海峡の事実上の封鎖で、石油化学製品の材料となるナフサが輸入停止となり、特に透析回路のチューブや血液を浄化する器具など人工透析機器の供給に懸念が生じている。少しでも供給が滞れば、透析中止できなくなる私たち透析患者にとっては命にかかわる。

ロイター通信の報道によれば、透析回路の国内シェア 5割を占める企業がタイやベトナムに置く工場では、早くも8月から日本への出荷が困難になると伝えているそうです。

日本のナフサの調達先はほとんどが中東に依存しており、ホルムズ海峡通行についてイランと対話を始めるべきだと言われている。また根本的な解決には米国とイスラエルが始めた違法な戦争を止めるしかないとも言われている。日本政府がその立場に立ってほしいものです。

※ナフサとは、原油を精製して得られる沸点 30～180℃の軽質炭化水素化合物で主に石油化学工業の原料として使われる油のことです。

「多くのみなさんの大会参加をお願ひします」

岐腎協50回大会の参加申込書は

4月20日(月)までに提出をお願いします、

一人でも多くの患者さん、スタッフさんの参加をお願いします。

改めて参加申込書を添えます



.....切り取り線.....

第50回岐阜県腎臓病協議会大会(創立50周年)

参加申込書(まだ未提出の方お願いします)

患者様ご氏名 _____ 付添・ご家族あり()人・なし

※車椅子の方は○をつけてください 車椅子()

参加人数 患者様含め ()人

スタッフ様ご氏名 _____